

SYMPHONY

131 号令和 4 年 11 月 1 日
社会福祉法人 七恵会
第三長上苑 発行

ユニットリーダー実地研修施設での受入れ

第二長上苑は 2019 年より「ユニットリーダー実地研修施設」として県内外より実習生の受け入れをしています。実地研修施設とは、ユニットケア・個別ケアの取り組みを実習生が見て学びを深めてもらうことを目的とし、全国個室ユニット型推進協議会の調査を経て静岡県内では第二長上苑を含め3施設が実地研修施設となっています。

コロナウイルス感染症拡大の為、数年間受け入れは中止となっていました。8月から陰性確認のもと受け入れを再開致しました。

久しぶりの受け入れということもあり、今までの自分たちの取り組みを見直す良い機会になりました。

例えば環境面です。ユニットは入居者の生活の場ですので、職員都合の物は置かないということであるとか、プライバシーへの配慮ができているか等を見直しました。

今後もケアを見直しながら、実習生を受け入れることで自施設の学びを深めていきたいと思えます。また、実習生からの言葉を共有し職員の自信ややりがいにつなげていけると良いと思っています。

課長 益田八千代

実習生の声

- ・職員のペースではなく利用者のペースで生活されていることがとても実感できました。
- ・利用者とは話す時に腰を落として目線を合わせていました。
- ・看護職員も食事介助に入っていて、チームワークで多職種連携ができていると感じました。

面会について

- 面会の時間 月～金曜日 9:00～17:00 (11:30～13:30の昼食時間を除く)
- 面会の条件 ワクチン3回接種し2週間(接種証明書で確認)経過して、PCR検査による陰性証明発行から72時間以内の方
施設にある体調確認シートで体調不良等のない方
- 面会の場所 ご本人の居室
- 面会の人数 3人までで、15分以内
- その他 居室内での飲食は禁止とさせていただきます。
建物内ではマスクの着用をお願いいたします。
窓越し面会は引き続き予約制で実施していきます。

第三長上苑 053-411-1133 (担当:大地・本多・守屋)

お知らせ

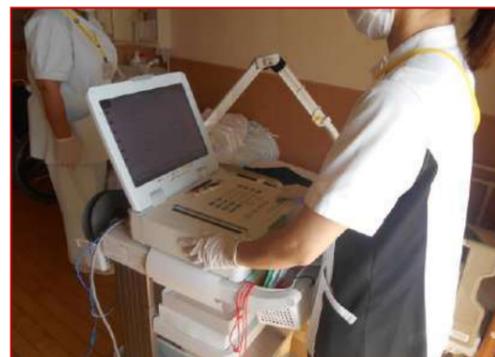
☆朝晩の冷え込みが感じられる季節になりました。施設でも冬布団への交換を行うなど冬への備えを進めております。施設内は温度調整をしておりますが、寒がりの入居者様もいらっしゃいますので、入居者様の冬物衣料への入れ替えをお願い致します。コロナ禍の現状では、居室での入れ替えができませんので、ご連絡をいただいた後、衣類をお持ちいただければ、夏物衣類と交換できるように職員が対応いたしますので、ご都合のよろしい時にお願致します。詳しくは第三長上苑までお問い合わせください。

入居者様の健康診断

10月19日(水)に、例年と同じように医師だけでなく看護師、技師の方が来苑され、居室などで入居者様の健康診断を行いました。当施設の看護師、職員も協力してスムーズに行うことができました。

通常の回診と違い、心電図、胸部レントゲン、採血、検尿を行いました。心電図やレントゲンなど見慣れない機械での検査では、驚き戸惑う入居者様もいらっしゃいましたが、検診が終わるとどなたも安心され、ほっとした様子でした。

結果の通知は11月以降となりますが、ご不明の点や気になる点などございましたら、看護師よりお答えいたします。また、ご希望があれば要予約のうえ有料となりますが、坂の上ファミリークリニックにて面談も可能です。気軽にお問い合わせください。



心電図検査の様子です



11月の行事食

11月10日(木) にゅうめん

寒さの募るこの季節は、温かいものが恋しくなる季節です。11月は、にゅうめんを提供致します。

大和地方(奈良県)が手延べそうめんの発祥の地ですが、晩秋の頃から煮たそうめんを食べる。その習慣が、全国に広まったようです。

他にもジャガイモや人参などの根菜や旬の食材を使ったクリームシチューなども予定しております。

季節感を取り入れた美味しい食事をこれからも提供して参ります。

管理栄養士 横井葉月



活動報告 early winter

9/25～10/25

10月18日は、苑の菜園で育てたさつまいもを掘りました。入居者の皆様に手伝っていただいて収穫したさつまいもは、10月28日(金)にリクエストメニューの天ぷらとして提供致しました。

「戦争中は芋ばかり食べたんだよ。今の芋はおいしいね。」

戦争を経験した方には、さつまいもは特別な思いがあるようです。

他にはリクエストメニューと秋祭りの飾りつけの準備などを致しました。

11月はいよいよ「秋祭り」です。お楽しみに！



収穫の秋、大きなお芋が採れました



秋祭りの幟旗ができました



天ぷらのお品書きも作りました



- ・当施設では、新型コロナの感染状況を踏まえ職員の抗原検査を週2回行っています。
- ・10月には、布団を夏物から冬物へ交換致しました。
- ・その他、発電設備の定期点検も毎月行っています。



発電設備の点検



抗原検査キット

新職員紹介



佐藤実和子
介護士

この度第三長上苑へ入職致しました佐藤実和子と申します。3月に埼玉から引っ越してきて、少し風は強いですが、浜松は住みやすい所だと感じています。

入職して1ヶ月、入居者様の笑顔に元気をもらって楽しく仕事をしています。

これからも入居者様に寄り添い、笑顔を絶やさないように、他の職員と力を合わせてケアを行って参ります。

よろしくお願い致します。



世田千里
看護師

看護師の「よだちさと」です。施設での勤務の経験はありますが、まだまだ覚えることが多く大変です。これからも少しずつ頑張っていきます。入居者様の健康管理に努めて参ります。

よろしくお願い致します。

よろしく
お願いします!

11月の行事予定

日	曜日	時間	内容
2日	水	10:30	防災訓練
3日	木	15:30	フラワーアレンジメント
4日	金	13:30	リスク委員会
7日	月	13:00	天王病院 回診
8日	火	未定	坂の上 FCL 回診
11日	金	13:30	行事委員会
14日	月	9:00	理美容
21日	月	15:00	入居者様 体重測定
21日	月	9:00	天王病院 回診
22日	火	13:30	第三秋祭り
25日	金	10:00	自動車文庫
29日	火	未定	坂の上 FCL 回診
30日	水	10:00	運営推進会議

赤えんぴつ

キング牧師の「私には夢がある。小さな子供たちが、肌の色ではなく、人格の中身で判断される国に住むことを…」という演説、映画「独裁者」の中のチャップリンの「機械よりも人類愛が、賢さよりも優しさと思いやりが必要なのだ。」というスピーチ。それらは人々の記憶に残り、普遍的な力を持った言葉として、今も皆の心に生きています。

リーダーというものは、短く美しい言葉で部下に目指す方向を示さなくてはなりません。部下は答えを欲しています。判断を先延ばししては、部下の心は離れてしまいます。

介護に携わる私たちは、入居者様への声掛けは、その人に合った言葉を、TPOに応じて選んでいます。言葉一つで相手を好きになり嫌いにもなります。言葉の持つ力を大切にしながら、入居者様やご家族の皆様へ安心していただけるケアを行って参ります。

第三長上苑 守屋三千夫